

# 情報 FUKUOKA 第90号



# トライ



発行者

九州旅客鉄道労働組合  
福岡地方本部

発行責任者 岩永康志  
編集責任者 宮路 享

北九州市小倉北区室町3-137-1  
NTT (093) 583-3385  
JR (091) 4307~4308

## 福岡地方本部

## 今月の顔



福岡地方本部の役員を紹介するコーナー。今月はこの方です。

みしま かずや

## 三嶋 和也 執行副委員長

- ・生年月日 1966. 3.26
- ・出身地 福岡県
- ・職 場 運輸部 企画課



(イラスト) 博多新幹線業務所分会 平野 啓介 さん

# 安心して働ける未来と社会の実現を

## 労働者の祭典「第84回メーデー」



仲間との連携で、さらに絆も深まった

福岡会場となった舞鶴公園西広場(福岡市)では、昨年と同様、各産別による飲食店や東日本大震災と九州北部豪雨の復興支援物販などの模擬店も数多く出店され、終日多くの利用者で賑わいました。また、ステージではチャリティ抽選会なども実施され、組合員の交流はもちろんのこと、他産別相互間の交流も深められました。参加した組合員からは「家族も楽しめる企画が満載で楽しめた。仲間や家族とのふれあいの大切さを改めて実感した」との話も聞かれました。

連合福岡では、模擬店の収益の一部を、東日本大震災と九州北部豪雨災害の復興に充てることとしています。

今年のメーデーは「人と人との支えあい」「仲間・家族ふれあい」をテーマに、働く者すべてが主役となり、安心して暮らせる未来、働くことを軸とした安心社会の実現をめざすことをイメージしたメーデーとなりました。式典では、非正規労働者からの働く者のアピールをはじめ、夏の参議院議員選挙勝利にむけた特別決議を採択。ま

## 福岡会場では今年も模擬店を出店

連合福岡・連合佐賀主催の「第84回メーデー」が4月27日(一部の地域は4月29日)福岡・佐賀県内の各地で行われ、福岡地本からも多くの組合員・家族が参加。人と人との支えあいや、仲間・家族とのふれあいを実感するメーデーとなりました。



## ろうきん財形(一般・住宅・年金) 新規受付が始まります



九州ろうきんでは、計画貯蓄の推奨や多重債務対策などの「生活応援運動」を展開しており、多くの労働者の方が中核的な商品である「ろうきん財形」を活用しています。

2012年3月現在で、契約件数は300万件を超えており、預金残高も4兆円近くに達するなど、契約件数・残高ともに業態別で第1位となっています。

ろうきん財形には、車や旅行、結婚資金など、便利に使える「一般財形」や、マイホームの新築・購入の他に、自宅の増改築やリフォームなど住まいの資金づくりに最適な「財形住宅」と、公的年金と併せ、老後の生活を充実させる「財形年金」の

JR九州で働くみなさまへ

### <ろうきん財形>で計画貯蓄を始めませんか?

2013年5月1日～5月11日  
募集内容:新規申込み

ろうきんが財形をオススメする3つの理由

- 1 職場で手続き  
お申込み、振込額の変更も、出勤しなくても職場から、とっても簡単です。
- 2 給料からの天引き  
毎月の給料や一時金から、天引き・積立されるので、計画的な貯蓄ができます。
- 3 非課税  
財形貯蓄は少額非課税。財形住宅と財形年金をあわせて元金合計が550万円に達するまで、利息に税金がかかりません。

はたらく人の、生活応援バンク R355

**募集期間**  
**5月1日～11日**

3種類があり、いずれも1000円単位で自由に積立額の設定ができ、毎月の給料やボーナスから天引きが行えるので計画的な貯蓄ができます。また、財形年金と財形住宅を合わせた元金(元金と利息の合計が550万円に達するまで)利息が非課税となるほか、財形年金については、積立開始から年金受取終了までの長期間、非課税が適用されるなど大きな魅力となっています。

申込みや積立額の変更、払い戻しも職場で手続きができるなど、とても簡単。是非この機会に「ろうきん財形」で計画貯蓄を始めましょう。財形貯蓄を希望される方は分会の役員にお尋ねください。

福岡地本は3月23日「第11回軟式野球大会」を開き、運行管理分会と直方運輸分会が本部大会への出場権を獲得しました。軟式野球大会は、これまで福岡地本大会として行われていましたが、今年は参加チームが多く、円滑な試合運営が困難となったため、北地域協議会と南地域協議会の予選として、それぞれ行うこととなりました。

南地域協議会予選は、10チームが参加予定でしたが、前日からの荒天により、グラウンドコンディションが思わしくなかったため、やむなく中止を決定。抽選の結果、運行管理分会が出場権を獲得しました。北地域協議会予選は、3チームによるリーグ戦を行い、直方運輸分会が激戦を制し、見事出場権を獲得しました。

両チームは、5月19日(日)～20日(月)に佐賀県武雄市で行われる本部大会へ福岡地本の代表として出場します。本部大会の活躍に期待しましょう。

## 運管と直方運輸が本部大会へ 第11回地本軟式野球大会



## 第14回福岡地本囲碁・将棋大会

6月の本部大会の予選を兼ねた「地本囲碁・将棋大会」を開催します。多くの参加をお待ちしています。

- ★日 時 2013年5月12日(日)
- ★時 間 9:30～受付 10:00開会
- ★場 所 金田倶楽部(小倉総合車両センター内)
- ★内 容 「三段以上」「初・二段」「級の部」



改正労働契約法が4月より施行された。パートや契約社員など、有期雇用で働いている人が契約を更新し、通算5年を超えて働いた場合、本人の希望で無期雇用へ転換できるのが改正の柱だ。また、有期雇用を反復更新している労働者に対し、一方的な雇止めができなくなったことや、福利厚生や職務内容で正社員との不合理な待遇差別を禁止することなども盛り込まれ、非正規労働者には朗報と言える。しかし、事前に行った企業へのアンケートでは、55%の企業が「更新に慎重にならざるを得ない」と回答し、なかには「5年以下で雇止めをし、無期雇用への転換を抑える」など改正法の主旨に逆行する企業も多く見受けられた。企業の倫理では、人件費を削減し業務量に合わせて雇用を調整するうえで、有期契約労働者は維持したいのが本音だろうが、5年後にむけて、早い段階で契約更新の見通しを示すことが望ましい。